



# ゆずりはの森から

第160号  
2016年7月19日発行



NPO法人  
ゆずりは学園

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 社会人

## 火を消すほづが よく見えることがある



私がこの道に進み、多くの子供たち、青年と向き合うようになって、16年経ちます。多くの失敗やら反省を繰り返してこれば、これも同じですが、その度に支えになる本があります。河合雄雄先生の「こころの処方箋」です。公立の中学校を最後に早期退職、このフリースクールを始めました。手さぐりで「一日一歩」を歩いてきました。何か手さぐりで解決策を見つけたよとするのですが、もがけばもがくほど、自分の思った方向に進まず、子供の心を理解しようとするればするほど焦ってしまい、うまく解決の方向に向

かうことができませぬ。そんな時一度火を消す「作業は、自分が見えなかったものが見える」という河合先生の考えです。

親御さんにたまされて私の学園に連れてこられる子供もいます。本来ならば、事実を伝えてから来校されるのがいいのですが、そもそものケースも子供と触れ合うチャンス求めて、焦らず向き合っている、自然と子供の心の中に入り込むことが出来ます。火を消さないで見えなかったものが見えてきます。

7月31日に通信制高校説明会が豊橋市で行われます。小学校、中学校からの不登校からのひきこもりはどうしても防ぎたいですね。

## 第2回 大人のフリースクールで 出会う若者たち

豊川稲荷校で若者たちと向き合う「大人のフリースクール」は、今回で2回目になります。期日は25日間で、就職支援講座、メンタルヘルズ講座、生活トレーニング、就業トレーニング、心理トレーニング、起業トレーニング、パソコン基礎トレーニングを研修します。20人もの人を指導していた若者もいます。会社に入ってから、その人を打ちのめす企業があります。会社に希望を持って入ったのに、自分の追い求める目標と違う理由で辞めてきた若者もいます。

講義形式もありです。就職が目標です。どの講座も真剣です。ハローワークとの提携も魅力です。25日間しかりませんが、それぞれに合った職種を見つけ、今度こそ長く



### 6/18(土) 保健学習

浜松医科大学  
による性教育



### AED講習

## 「こころ」を無にする作業から向き合う

「わかりました」の言葉は、この長いカウンセリングの中で、よく使う言葉ではありませんが、人間の心の中には、そんな簡単に分かるものではありません。「自分の子供ですが、子供が何を考えているのか分かりません。」とお母さんが言います。長く目の前にいるからこそ見えないこともあります。小学校から不登校のケースです。もしも暗闇の中にいます。ましてや、初めて子どもさんに会う私ですから、いったい何が分かるかと言いつつ、長年見てきた感と、今日の

前の子どもさんの様子を見る瞬間からの解決の方向を探る時間になります。初めての相談で最後のほうに笑顔が見られれば、何とか次のステップに入れるかなと思います。

「こころを無にする作業」はこの長い月日から、自然とできるようになりました。現状を分析することも原因を究明することも、かえって子どもさんの苦しみや心の奥底を見つめることにはならず、「こころの子の未来の可能性は何かを探る作業」に時間をかけています。

小説「高瀬舟」

人住兵衛に打ち明ける物語。話を聞いた庄兵衛が「(高瀬舟) 苦から救ってやろう」と思って(弟の) 命を絶った。それが罪であろうかと苦悩する姿が印象的です。読者の年齢や経験値によって感じ方が違う本です。現在に通じる自殺など命の問題を、100人住兵衛に打ち明ける物語。話を聞いた庄兵衛が「(高瀬舟) 苦から救ってやろう」と思って(弟の) 命を絶った。それが罪であろうかと苦悩する姿が印象的です。読者の年齢や経験値によって感じ方が違う本です。現在に通じる自殺など命の問題を、100

フリースクール学長 香名 和子さん

こんなん 豊田県由良市のフリースクール「ゆずりは学園」学長。2001年に開校し、不登校や非行、引きこもりの問題に向き合う。17歳。

年中に挿した欄外の若い視点に驚かされたのは大人になってからです。年を重ねて読むほどより深く味わえるはず。長年、教育現場で読書の重要性を訴えてきたが、この本から読書の魅力や楽しさを教わったことも、大きく関係しています。

読書の魅力、楽しさを教わる

中日新聞(7月17日)

# 東日本大震災 NPO法人 ゆずりは学園 6年目に入る震災支援

## 2014 [4年目]

- 1/13 ●衣類 宮城仮設住宅
- 2/16 ●野菜 福島仮設住宅
- 3/15・16 ●道の駅: 田原めつくんはうす・ゆずりは学園で  
キャベツ450ケース、ブロッコリー120ケース、お米900キロ、  
その他の野菜、果物130ケース 仮設住宅(宮城、岩手、福島)
- 4/23 ●布生地 福島仮設住宅
- 5/1 ●甘夏みかん 仮設住宅(宮城、福島)
- 5/10 ●夏みかん、タマネギ 福島仮設住宅
- 6/9~12 ●宮城、福島へ訪問支援(野菜、おもちゃ)
- 6/21 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 7/9 ●ドライフルーツ 福島仮設住宅
- 8/18 ●そうめん段ボール5箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 9/25 ●夏野菜 福島蓬萊若枝幼児園
- 10/25 ●甘柿 福島蓬萊若枝幼児園
- 11/21 ●キャベツ100個 福島仮設住宅
- 12/4 ●みかん段ボール(各)10箱 福島仮設住宅、福島さくらみなみ保育園

## 2015 [5年目]

- 1/6 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 2/24 ●ふわふわソックス 福島仮設住宅
- 3/15 ●キャベツ530ケース、ブロッコリー60ケース、お米650kg、その他野菜・果物90ケース  
福島県福島市 蓬萊仮設住宅 他仮設住宅(約1,100世帯) 他
- 6/13 ●梅2箱 福島仮設住宅
- 8/20 ●そうめん段ボール6箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 11/20 ●米・かぼちゃ 福島仮設住宅
- 11/28 ●レタス・米 福島仮設住宅
- 12/1 ●みかん 福島仮設住宅 保育園

## 2016 [活動報告]

- 3/12・13 ●道の駅: 田原めつくんはうすで  
米・野菜・果物  
被災地各仮設住宅へ
- 4/22 ●甘夏 福島仮設住宅
- 6/4 ●玉ねぎ 福島仮設住宅



玉ねぎの収穫

お知らせ

自閉症・アスペルガー等の「発達障害」の子を持つ親の会  
**ゆずりはの会 (173回)**

- 日時/9月9日(金) PM13:30~3:00
- 場所/ゆずりは学園
- 毎月第2金曜日 10/14・11/11・12/9

お問い合せ・連絡先

**ゆずりは学園事務局**

〒441-3421 田原市田原町池の原15-3  
TEL:0531(22)3515 FAX:0531(22)7761  
e-mail:kutsuna\_ike@yahoo.co.jp  
http://www.yuzuriha-gakuen.com/  
http://ameblo.jp/yuzurihaschool/  
http://ameblo.jp/kutsuna-diary/

**募集**

- 賛助会員/年会費2,000円
- 正会員/年会費5,000円
- 寄付/自由

三菱東京UFJ銀行(普) 田原支店

銀行振込み

口座名義/ゆずりは学園  
理事 香名智彦  
口座番号/3627714

口座名義/特定非営利活動法人 ゆずりは学園  
口座番号/00870-6-136039

郵便局振込み

お便りを郵送します。お名前・ご住所をご連絡下さい。

**今月のSHOT**

**7/9(土) 働く基礎知識の研修**

社会保険労務士の先生方から学ぶ

**AED講習**